

地域の実情と課題

令和元年度に実施した市民意識調査によると、「男は仕事、女は家庭・育児・介護」という意識が根強く残っていることがわかる。市ではこれまで、講演会や就職支援セミナー等を行い、女性の社会進出や政策決定の場への女性登用の重要性について啓発、また「みんなを活かす男性リーダー養成連続講座」を開催し、頑張ろうとする女性の背中を押して、応援できる男性リーダーを養成した。今後、男女が共に働きやすい職場環境の整備やワーク・ライフ・バランスを推進し、市内における女性の活躍を実現する必要がある。

事業の特徴

性別に関わらず、希望に応じて十分に能力を発揮し活躍できるよう、育児や介護等に対する職場環境の整備の推進、人事配置や昇進等における男女平等について、経営者や管理職、人事担当者に対し、意識改革を行う。また、男性のみならず女性自身の意識改革も行う。

イクボス講座では、ワーク・ライフ・バランスの必要性やイクボスの推進、働き方改革の取組方について学ぶとともに、先進的な取組を行っている事業所の事例を学ぶ。

事業の効果

イクボス講座では、経営者や管理職、人事担当者への意識啓発を行うことで、職場における女性活躍の推進に繋げることができた。アンケートによる効果検証では、講座の満足度97.5%、「育児や介護が男女を問わずできるような雰囲気や環境がある」と答える割合72.5%という結果であった。

目的・目標

「男は仕事、女は家庭・育児・介護」という性別による固定的役割分担意識が根強く残っている。女性の活躍を促す事業を行うことで、企業や事業所の意識改革を図り、「働き続けたい」と考える女性が、働きやすい職場づくりにつなげ、女性活躍の推進を図る。

●「男は仕事、女は家庭・育児・介護」と思わない市民の割合(男女共同参画フォーラム参加者):(目標)80%⇒(実績)80%

連携団体

- ・伊賀市人権学習企業等連絡会
- ・伊賀市商工会
- ・上野商工会議所

今後の課題

イクボス講座については、伊賀市人権学習企業等連絡会を通して周知をしており、連絡会会員以外の企業の参加が少ない。連絡会会員以外の企業への周知方法を検討する必要がある。

イクボス推進事業

市内企業や事業所等の管理職や人事担当者を対象に、ワーク・ライフ・バランスや働き方改革、イクボスの育成をメインとした講習会を開催する。

- 日時 令和4年10月31日(月)14:00～16:00
- 内容 講演会「イクボスで成果と笑顔が共にアップ」
講師：同志社大学政策学部教授 川島 高之 さん

